

令和3年度第4回東広島市入札監視委員会会議概要

1 会議名

令和3年度第4回入札監視委員会

2 開催日時・場所

令和4年2月18日（金） 15:30～16:40

東広島市役所本館4階 入札室

3 出席委員

岩元委員、石垣委員、富田委員、神野委員、高島委員

4 出席職員

総務部次長兼検査課長、建設部維持課長、都市部次長兼営繕課長、事務局員

5 会議の概要

(1) 入札及び契約手続に係る運用状況の報告について

次の事項について、事務局から説明を行った。

ア 入札方式別発注工事の状況

イ 指名除外措置の運用状況

(2) 検証対象工事の検証について

次の検証対象工事について、入札参加資格要件、工事概要等を事務局及び施工担当課から説明を行った。

ア 令和3年度 生涯学習施設管理運営事業 市民文化センター空調設備改修工事

イ 令和3年度 道路維持修繕事業 交通安全施設整備工事（西条地区ほか）

ウ 令和3年度 道路維持修繕事業 道路舗装工事（志和地区ほか）

エ 令和3年度 生涯学習施設管理運営事業 市民文化センター舞台機構改修工事

オ 令和3年度 農業用施設災害復旧事業・土木施設災害復旧事業

八本松地区災害復旧工事（3-4）

(3) その他

ア 次回委員会の開催について

令和4年度第1回委員会の開催は令和4年5月頃の予定とし、後日調整を行うことで決定した。

イ 次回の検証工事抽出委員について

抽出委員は配布した名簿の順とし、次回の抽出は高島委員が行うことで決定した。

6 発言の内容

(1) 入札及び契約手続に係る運用状況の報告について

発言者	内容
	特になし

(2) 検証対象工事の検証について

ア 令和3年度 生涯学習施設管理運営事業 市民文化センター空調設備改修工事

発言者	内容
委員	入札参加資格に関する事項の営業所所在地要件に「東広島市内に主たる営業所かつ本店を有する者」と「東広島市内に主たる営業所かつ本店を開札日から遡って継続して1年以上有する者」という記載がありますが、違いは何かあるのでしょうか。
事務局	「東広島市内に主たる営業所かつ本店を有する者」というのは、単純に東広島市内に主たる営業所かつ本店があるだけではなく、開札日から遡って継続して1年以上有する者を、そのように呼んでおり、違いはありません。
委員	どの応札者も低い金額で入札し、落札したい意欲が感じられますが、工種など競争性が働いた事情等、推察されているところがありますか。
事務局	この工事の空調設備の改修部分は、建物の2階、3階の屋内で作業を行いました。また、空冷ヒートポンプの室内機、室外機、全熱交換器、ファンコイルユニットの取替えは、特殊性の高い工事ではないと考えております。 空調設備に実績のある業者であれば、難しい工事ではないので、落札したい業者が多く出てきたのではないかと考えております。

イ 令和3年度 道路維持修繕事業 交通安全施設整備工事（西条地区ほか）

発言者	内容
委員	複数の工事箇所をまとめて入札されていますが、どのくらいの工事をまとめて入札するかの目安はあるのでしょうか。
事務局	金額の目安は、特に定めておりません。交通安全施設整備工事は、パトロールで見つけた箇所や要望書が出たところ等を、翌年度にまとめて工事発注する形態を取っております。今回のように、カーブミラーやガードレールの新設について、前年度に要望のあったところをまとめて発注しています。
委員	前年度に要望があったもののうち、西条町と黒瀬町をまとめて発注したということでしょうか。
事務局	そのとおりです。また、その他にも同時期に「八本松町ほか」と「豊栄町ほか」という工事もあり、3件の交通安全施設整備工事を発注しております。 1つの町だけでは、工事の規模が小さいため、複数の町の要望をまとめて3つの工事として発注しております。

ウ 令和3年度 道路維持修繕事業 道路舗装工事（志和地区ほか）

発言者	内容
委員	入札参加者数が多く、最低制限価格未満の入札もあったようですが、このアスファルト舗装というものは、人気の高い工事なのでしょうか。
事務局	今回の舗装は、打ち替えではなく、路上再生路盤工という専門の機械を使って専門の下請業者が行う業種となります。また、舗装工事は利益率がいい業種とも聞きますので、応札者が多かったのではないのかと推察しております。

エ 令和3年度 生涯学習施設管理運営事業 市民文化センター舞台機構改修工事

発言者	内容
委員	空調設備改修工事と違って、舞台機構改修工事は、業者ごとの特殊性がかなり高いのでしょうか。
事務局	本工事は、舞台機構の制御盤の内部の配線あるいはスイッチなどの操作システムを改修するものです。制御盤類の中身は、ボタンに加えて配線類が数十本、数百本、機械の中を交差しております。 この中身の部分的改修を、納入業者以外の業者が行いますと、機器トラブル発生のおそれ強いことから、特殊性は非常に高いと考えております。
委員	随意契約の中で他工事と比べて、落札率がとても低いですが、理由は何かありますか。
事務局	業者の考えに基づいて検討した結果、この価格でできるということで、応札したものと考えております。
委員	他社が施工した場合は、トラブル発生時の責任などが不明確になるということですが、当初施工した会社と、今回施工した会社は異なる会社でしょうか。同じ機器を扱っているのでしょうか。
事務局	今回施工した会社は、当初、この舞台機構を納入した業者です。
委員	今回、非常に落札金額が低く、落札率が86%であったということを、次の改修工事の予定価格を設定する際に、考慮されるのでしょうか。 それとも、単価を積算して組み立てるものなのでしょうか。
事務局	単価につきましては、次の改修工事を発注する際に改めて単価を確認するなり、見積りを取得するなりし、適正価格と考える金額で発注を行い、今回の結果は考慮しないと考えます。

オ 令和3年度 農業用施設災害復旧事業・土木施設災害復旧事業

八本松地区災害復旧工事（3-4）

発言者	内容
	特になし